

[演題]

なぜ、私たちは 働きすぎてしまうのか？

「働き方改革」や「過重労働」等について耳にする機会が増えた方も多いと思います。企業、小中学校等の教員の働き方や勤務医の働き方については既に行政のメスが入っています。国立大学は改革を余儀なくされ、私立大学は18歳人口の減少に伴い大学経営の危機にさらされています。大学に関するニュースも「研究不正」「入試のミス」「ハラスメント」等ネガティブなものも多く目にするようになったのではないのでしょうか？そういった中、大学教職員の働き方はどうでしょう？労働安全衛生法はじめ、法律や時代背景、内外の研究含めお話し、自身の働き方について考えて頂く機会にしていければと思います。

日時

2018年 **3月2日** (金) 14:00-16:35

場所

くすの木会館
レセプションルーム

講師

福田 早苗 氏

関西福祉科学大学
健康福祉学部 教授



対象

本学教職員 (非常勤講師含む)
先着90名
本フォーラムは、自由参加です

プログラム

14:00～14:05	開会挨拶	原田信志 学長
14:05～15:05	【第1部】講演会	福田早苗氏 (関西福祉科学大学)
15:15～16:30	【第2部】学長を囲む研究者等の意見交換会	
	テーマ「誰もが働きやすい職場環境づくり」	
	アドバイザー	福田早苗氏
	話題提供	大平慎一准教授 (大学院先端科学研究部)、藤瀬昇医師 (保健センター)
16:30～16:35	閉会挨拶	山崎広道 理事・副学長

お問い合わせ

男女共同参画推進室 TEL : (096)342-3281 E-mail : gender2@jimu.kumamoto-u.ac.jp